

リングにかける 1 (2004)

メディア TV アニメ

ジャンル 青春 スポーツ ドラマ

製作国 日本

2004/10/06 ~ 2004/12/15

TV放映 水曜日
26:42~27:12
テレビ朝日

【解説】

『聖闘士星矢』などで知られる車田正美の出世作となったボクシングマンガ『リングにかける』の序盤をベースにしたTVアニメ。2004年10月から12月まで全12話が放映された。元世界ランカーの父の遺志を継ぎ、主人公の少年・高嶺竜児は、女性ながら天才的なボクシングセンスを持つ姉・菊の猛特訓を受けてボクサーとしての道を突き進んでいく。資産家の息子にて不世出の天才ボクサー・剣崎順。ピアニストとしての顔も持ち、女性のような容貌を持った華麗なテクニシャン河井武士。神技的ディフェンスと、瞬間に3発のブローを繰り出すローリングサンダーを体得した関西チャンピオンの志那虎一城。千葉のケンカ番長の異名を持ち、菊に惚れている香取石松。竜児は、強力なライバルたちとの死闘を繰り広げ、ボクサーとして成長していく。

【クレジット】

シリーズディレクター	小村敏明	
プロデューサー	シュレック・ヘドウィック	Schreck Hedwick (テレビ朝日)
	木戸睦	(東映アニメーション)
	吉澤孝男	(東映アニメーション)
	辻洋	(マーベラスエンターテイメント)
原作	車田正美	
シリーズ構成	黒田洋介	
キャラクターデザイン	荒木伸吾 姫野美智	
総作画監督	荒木プロダクション	
色彩設計	辻田邦夫	
音楽	上田益	
美術デザイン	飯島由樹子	
声の出演	森田成一	高嶺竜児
	田中理恵	高嶺 菊
	置鮎龍太郎	剣崎 順
	草尾毅	香取石松
	石川英郎	志那虎一城
	神谷浩史	河井武士